

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門	アスレティックトレーナー概論	講義	2	30	トレーナー現場実習
学科・学年	担当教員名	科目関連実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
AT学科 1年	松家 弘卓	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	Fリーグ・アグレミナー浜松や高校部活動等での実務・帯同経験から、スポーツ現場でのアスレティックトレーナーの役割について学ぶ。		
授業目標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
<p>本講義では(財)日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー養成事業に基づき、我が国におけるアスレティックトレーナーの役割について、アスレティックトレーナーを目指す者としての共通理解を学習することを狙いとする。</p>					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
1) 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー養成授業やその歴史的背景、また諸外国のトレーナーについて学ぶ。 2) アスレティックトレーナーが担う任務と役割、またその業務について理解する。 3) コーチ・スポーツドクターとの連携協力について理解する。 4) スポーツにおける組織とそれに関わるアスレティックトレーナーの組織と運営またその管理について理解する。 5) アスレティックトレーナーの社会的な立場とその貢献について、さらに倫理規定についても理解を求める。					
教科書・参考書					
日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー専門テキスト①アスレティックトレーナーの役割					
受講時留意点、その他					
<p>【全科目受講時共通事項】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ● 授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ● 授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ● 授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ● 当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 <p>※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)。</p>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	100	定期試験			
その他					
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		オリエンテーション アスレティックトレーナー制度の歴史		/	松家
2		わが国のアスレティックトレーナーの 歴史		/	松家
3		諸外国におけるアスレティック トレーナーに相当する制度		/	松家
4		アスレティックトレーナーの 任務と役割		/	松家
5		アスレティックトレーナーの 任務と役割		/	松家
6		アスレティックトレーナーの業務		/	松家
7		アスレティックトレーナーの活動		/	松家
8		陸上競技・テニス		/	松家
9		ラグビー・サッカー		/	松家
10		冬季競技		/	松家

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		医科学スタッフとの連携・協力		/	松家
12		組織の運営と管理		/	松家
13		組織の運営と管理		/	松家
14		アスレティックトレーナーと倫理		/	松家
15		アスレティックトレーナーと倫理		/	松家
前期定期試験					